

2012年JR春闘を 統一ベア要求で闘おう！

本部は2月12日、第25回定期中央委員会を開催します。定期中央委員会では賃金引き上げ、60歳以降の雇用の確保をはじめとする春の闘いの意思統一をはかります。

経団連は1月23日、2012年春闘の経済側の交渉指針「経営労働政策委員会(経労委)報告」を発表しました。経労委報告では、「震災により経済活力が低下、円高や電力不足などで空洞化の危機がある。ベアは論外、被災企業や輸出企業では定期昇給の延期、凍結もありうる」と定期昇給凍結も示唆しています。また、連合が給与総額1%の賃金改善要求を行うことに対して「要求根拠は薄弱。企業の危機的な経営環境に対する認識が甘い」と批判し、2012年春闘では賃金を厳しく抑制する方針を打ち出しました。

一方、連合は給与総額の1%を目安とした引き上げをめざしていますが、自動車総連や電機連合は定期昇給の確保は打ち出しているものの、3年連続でベースアップの統一要求見送りを決めるなど、足並みが乱れています。

JR総連は2月3日に定期中央委員会を開催し、統一ベア要求を掲げ、JR春闘として闘うことを決定します。私たちJR東海労もJR総連の一員として、統一ベア要求を掲げ闘うことを第25回定期中央委員会で決定します。

組合員の皆さん！春の闘いに向けて意思統一をはかるため、定期中央委員会に結集しましょう！

第25回定期中央委員会を成功させよう！

JR東海労第25回定期中央委員会

と き 2012年2月12日10時30分～

ところ 名古屋市・ワークライフプラザれあろ

JR金山駅南口下車5分